

・・・作品が出来るまでの工程・・・

土佐の山から赤土を採取し、これを一度、日に干し乾燥させます。土が乾いたところで、振るいにかけて細かい土だけを選別します。そこへ刻んだスサと水を練り込み、一晩寝かした土を水分調整しながら一つ一つカタチを創り、自然乾燥させた作品です。焼き物ではありませんので、比較的壊れやすく「水」厳禁で取扱いの方は宜しくお願い致します。

・・・作者の意図・・・

確かに、このシリーズは壊れやすいです。無事一年の務めを終えたとき、もう必要なくなったと思ったときは、そっと土に帰してあげてください。もし飾っている途中、壊れてしまったら、そこは決してもったいないとか、残念だとか、落ち込んだりする必要は全くありません。寧ろ、この子はあなたの役に立つことが出来、喜んでいきます。カタチあるものは、やがてなくなるのが常。それが、この子のお役目なのでありますから。

人の気持ちを和らげ、楽しい時や嬉しい時、一緒に喜びあうことが出来、また寂しい時、悲しい時にはそっと寄り添う事が出来る、そんな存在になれたらと願っています。